



地球は丸いのにどうして車は落ちないの

地球が車を引きつけている

地球は、約46億年前にできたといわれています。宇宙にただようガスやちりが集まって、大きなかたまりになり、それらがくっつきあって、少しずつ大きくなりました。形が丸くなり、やがて、これが地球のもとになりました。

この地球のもとには、中心に引きつける力があり、それがだんだん大きくなりました。この中心に引きつける力を引力といいます。

地球が丸く、自転（自分で回る）しているのに、地球から車やいろいろな物が落ちないのは、引力がはたらいているからです。

もしも、引力がなかったら

月は、地球の引力の6分の1しかないので、空気や水を引きつけておくことができず、昔はあった空気や水が、宇宙へにげてしまったといわれています。もしも、地球に引力がなかったとしたら、空気や水がなかったと考えられます。（監修・国司 真）

